

感染症対策

保健感染症担当

052-753-1982

a7531982@chikusa.city.nagoya.lg.jp

【目的】

感染症に関する正しい知識の普及と基本的な予防行動の定着を図ることで、自分自身の健康を守るとともに、周囲への感染拡大を防ぐことを目的とします。

【現状】

若年層は感染しても症状が軽いまたは無症状の場合が多く、自分が感染していることに気づきにくい特徴があります。そのため、知らないうちに周囲へ感染を広げる可能性があります。さらに、学校生活や部活動などで人との接触機会が多く、感染が広がりやすい環境にあります。また、家庭内では高齢者等の重症化リスクの高い人への感染も懸念されています。

【課題】

若年層では「自分は感染しない」という認識や、感染症に対する理解の不足により、基本的な予防行動が十分に実践されていないことが課題です。また、インターネットやSNS等により正しい情報と誤った情報が混在していることや、体調不良時でも無理に登校してしまう行動も感染拡大の要因となっています。

【内容】

(1) 資料の配布・掲示

手洗いや咳エチケット、感染経路等に関するポスターや資料を配布・掲示し、知識の普及を図ります。

例) 手洗い方法、咳エチケット、感染経路図解

(2) 専門職による講話

○学校に出向き、感染症の予防や対策についてわかりやすく説明します。

(3) 体験型プログラム

○正しい手洗い方法の実習や感染拡大のシミュレーション、クイズ等を通じて、実践的な理解を促します。

感染症予防で
自分と周りを守ろう

手を洗う



マスクを着ける



咳エチケット



換気をする

ポスター・掲示



講話



感染拡大シミュレーション